くろがね 学習チェア

FZFW型　取扱説明書

☆ くろがね学習チェアをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
事故防止など安全のために、注意事項は必ずお守りください。

☆ お読みになられたあと、必ず大切に保管し、必要なときにお読みください。

学習チェアをご使用の際は、保護者の方がこの説明書をよくお読みのうえ、お子様にご説明ください。

正しく安全にご使用頂くために

本文中の注意事項は、危害や損害を未然に防ぎ、学習チェアを安全に正しくお使い頂くために、守って頂きたい事項を示しています。
安全のための表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

	この記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示します。
	この記号は、必ずしてほしい行為を示します。

15LC-FW

くろがね学習チェア保証書

品　番			
お客様	お名前		
	ご住所〒　　ー 電話番号（　　）　　ー		
お買上日	年　　月　　日		
保証期間	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、クロスの摩耗	1年
	機構部・可動部	引出、スライド機構、昇降機構の故障	2年
	構造体	強度・構造体に関わる破損	3年
販売店名・住所・電話番号			

※くろがね学習チェアをお買い上げいただきありがとうございます。
この製品はくろがね学習チェアご愛用の皆様に安心してご使用いただくために厳密なる品質管理及び検査を経ておとどけいたしております。
お客様の正常な使用状態で万一故障した場合には本保証書の下側に記載した保証規定により修理いたします。

株式会社 くろがね工作所
SOHO営業本部
〒572-0025
大阪府寝屋川市石津元町10-12
TEL（072）828-1011（代）

（保証規定）

1.保証期間内（お買い上げの日より3年間）に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
2.次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
　イ.お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
　ロ.取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障
　ハ.消耗部品の消耗又はそれによる故障
　ニ.火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
　ホ.お買い求め販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
　ヘ.離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
　ト.追加部品または、お客様破損による追加部材等のご要望は有償となります
　チ.保証書の提示がない場合
3.運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合があります。
4.本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5.本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
6.ご使用前に取扱説明書をご一読ください。
7.補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。

（ご注意）保証書に所定事項の記入がない場合は本証とともに、お買い求めの領収書を保存してください。

お客様窓口

● この製品についてのご意見・ご質問は下記へお申し付けください。

株式会社 くろがね工作所　SOHO営業本部・商品部
〒572-0025　大阪府寝屋川市石津元町10-12
TEL（072）828-1011（代）

住所、電話番号などは予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

安全上の注意

すえつけるとき

安全のために必ず守ってください

⚠ 警告

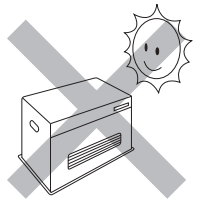
○滑りやすい床面で使用しない。
（転倒によるケガの原因）

禁止

⚠ 注意

○屋外や直射日光の当たる所や冷暖房器具の近くで使用しない。（火災・変形・変色・変質の原因）

禁止



○水平な床面で使用する。
（床面に凹凸があると転倒によるケガの原因）

水平な床面に置く

使用するとき

⚠ 注意

○座面の上に立ち上がったりしない。
（ケガ・破損の原因）

禁止

○用途以外（踏み台・遊具として等）で使用しない。
（ケガ・破損の原因）

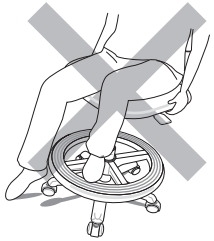
禁止

○各部の調節ネジ（背もたれ・フットリング）は確実に締める。（落下によるケガの原因）

ネジの締め付けは確実にする

○イスを裏返した状態で、高さ調節レバーを押さない。（脚が急に伸びてケガの原因）

禁止



○座るときは、必ずイスを手で引き寄せながら座る。
（転倒によるケガの原因）

禁止

○背もたれにのけ反ったり、イスの前脚を浮かせて座ったりしない。（ケガ・破損の原因）

禁止

安全上の注意

使用するとき

安全のために必ず守ってください

⚠ 注意

○座面以外の部分に腰をかけない。
（ケガ・破損の原因）

禁止

○張地やクッションが壊れたままで使用しない。
（転倒によるケガの原因）

禁止

○2人以上で座らない。（ケガ・破損の原因）

1人掛け用

○フットリングに立ち上がらない。
（ケガ・破損の原因）

禁止

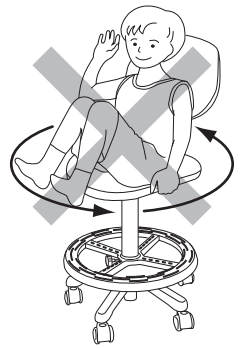
○座面の先端や逆むきに座らない。
（ケガ・破損の原因）

禁止

○ボルトやネジがゆるんだまま使用しない。
（ケガ・破損の原因）

長くご使用されますと、組立ネジがゆるむことがあります。年2回を目安に点検し、組立ネジを締め直してください。

点検



○座面を回転させながら、座面回転止めレバーを操作しない。
（ケガ・破損の原因）

禁止

○異常を発見したままで使用しない。
（ケガ・破損の原因）

禁止

○可動部のすきまに手を入れない。
（ケガ・破損の原因）

禁止

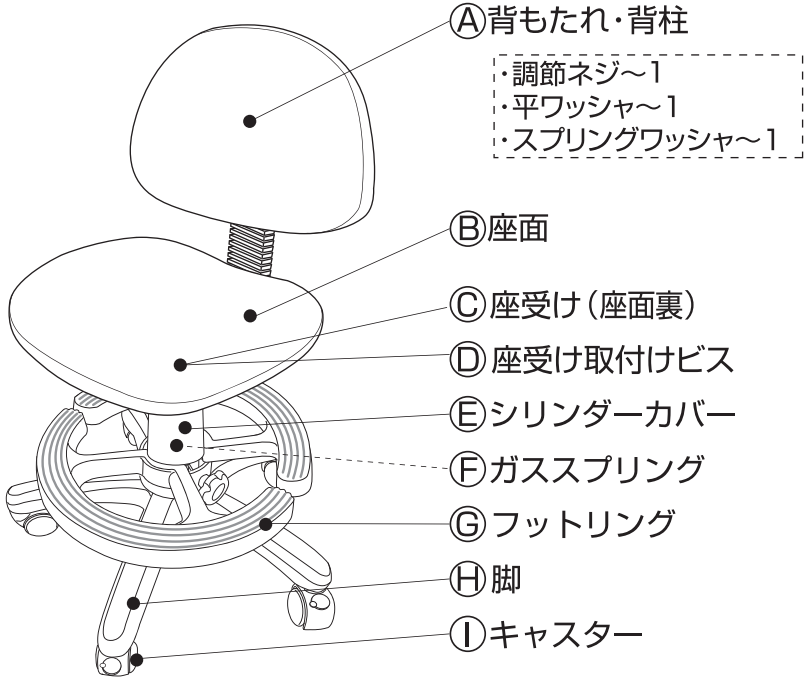
○幼児を一人で座らせない。
（転倒によるケガの原因）

禁止

○この商品を他の人が使用するときは、注意事項を守るようご指導ください。

各部の名称

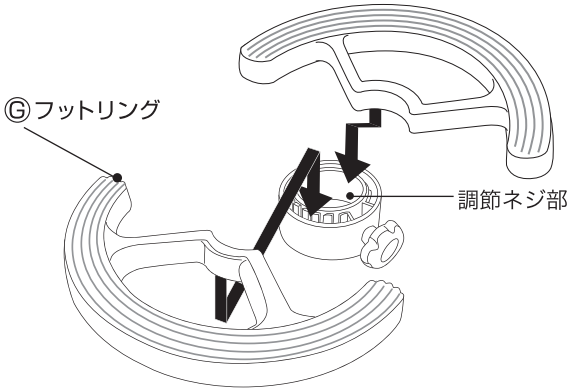
この図は、各部の名称と部品の取付位置の説明図のため、お買い求めの製品とは形状が異なる場合があります。



部品一覧表

部品名 ＼ 品番	
Ⓐ背もたれ・背柱（調節ネジ・平ワッシャ・スプリングワッシャ付）	1
Ⓑ座面	1
Ⓒ座受け	1
Ⓓ座受け取付けビス	4
Ⓔシリンダーカバー	1
Ⓕガススプリング	1
Ⓖフットリング（リング高さ調節ネジ付） 脱着式	2
Ⓗ脚	1
Ⓘキャスター	5

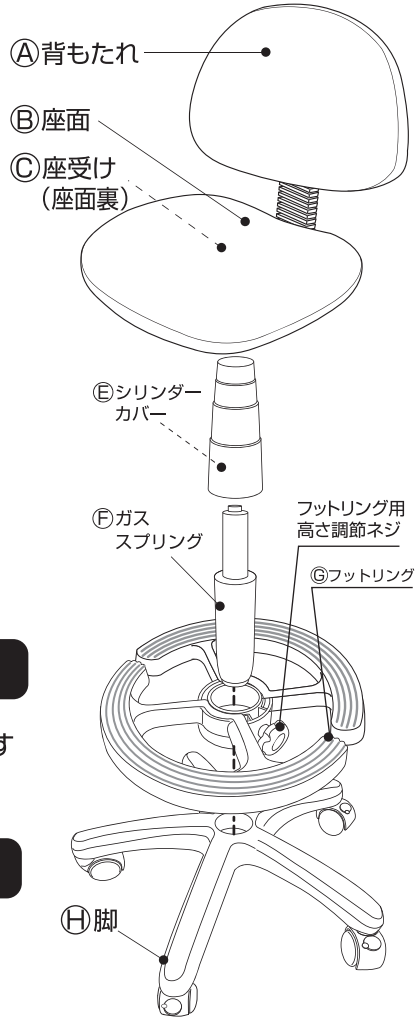
4. フットリングⒼは調節ネジ部と脱着できます。
調節ネジにリングを差し込みます。



5. フットリングⒼを脚Ⓗの上に置いてください。

6. フットリングⒼにガススプリングⒻを通し、フットリング用高さ調整ネジでフットリングをしっかり固定して、ガススプリングにシリンダーカバーⒺを通してください。

7. 座面Ⓑの裏面に取り付けています座受部にガススプリングⒻの先をしかっりと差し込んでください。



仕　様

寸法及び構成材料は別紙にてラベル表示しています

正しい使い方

☆調節は保護者の方が行ってください。

組立を始める前に

●組み立ては必ず保護者の方が行ってください。

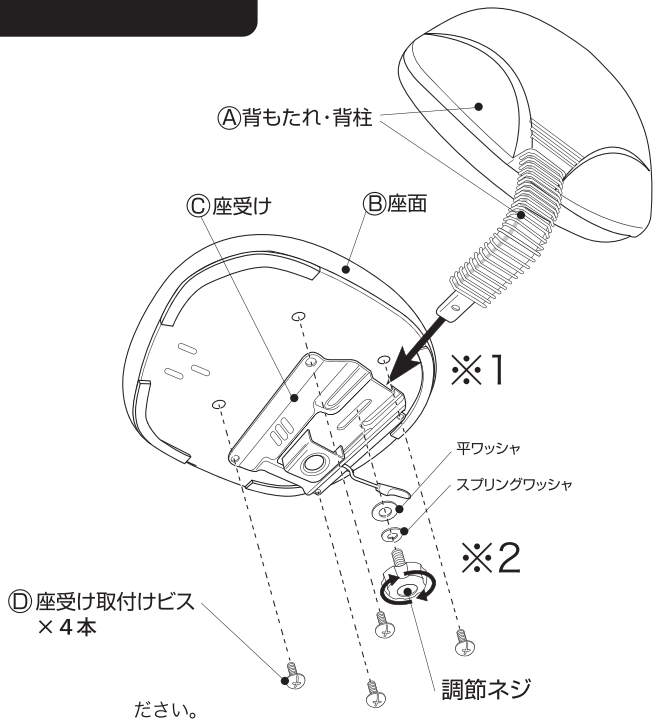
●お買い上げの商品の品番を確認のうえ部品がそろっているか「部品一覧表」で確認してください。

組立のしかた

1. 座面Ⓑに座受けⒸを座受け取付けビスⒹ×４本で取付ける

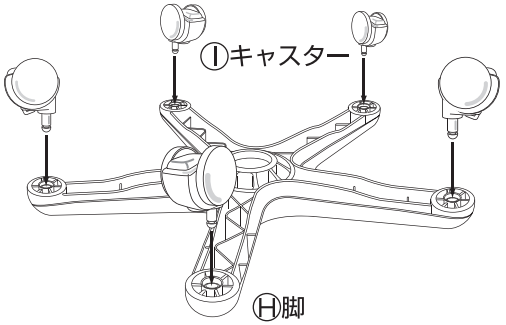
2. 背柱Ⓐを座面Ⓑに取付けられた座部に差し込み（※１）、調節ネジにスプリングワッシャ・平ワッシャの順に通してしっかりと固定してください（※２）。

［調節ネジは背柱Ⓐに取付けて梱包されています。一度部品を取り外して２.の手順で取付けてください。］



3. 脚ⒽにキャスターⒾ５ヶを取付けてください。

脚Ⓗにキャスター Ⓘ 5ヶを
しっかりと差し込んでください。

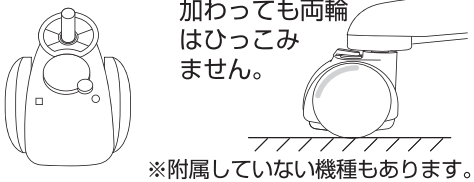


ご注意 キャスターは脚から容易に外れてしまわないように堅めに入る用になっております。まっすぐ力をいれて差し込んでください。

●ワンタッチレバーの使い方●

OFFの場合 ●キャスターに体重が加わると両輪がひっこみます。

ONの場合 ●キャスターに体重が加わっても両輪はひっこみません。



※附属していない機種もあります。

1. 座面の高さ調節

■座面を上げる時：座面から腰をうかせ、高さ調節レバーを上げてください。

■座面を下げる時：座面に腰をかけ、高さ調節レバーを上げてください。

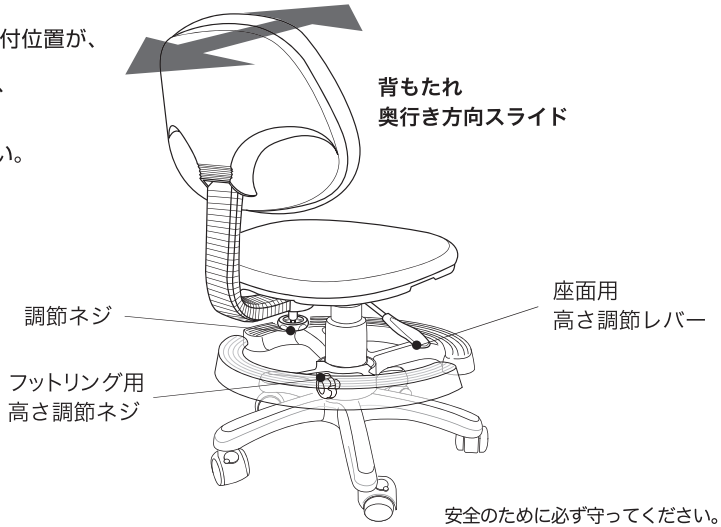
2. 背もたれの奥行き調節

・調節ネジをゆるめ、背もたれの奥行きを調節し、位置が決まりましたらしっかりと締め付けて固定してください。

3. フットリングの高さ調節

・フットリングは、座面の高さを机に対して適正な高さに設定した際、お子さまの足置きとして正しい姿勢を保つ為のものです。
座面高さが決まりましたら高さ調節ネジをゆるめ、フットリングを上下に動かし、位置を決め、しっかりと締め付けて固定してください。

ご注意 フットリング取付位置が、ガススプリング上部の場合、座面が上下しないことがありますので、ご注意ください。



安全上の注意

お手入れするとき

安全のために必ず守ってください。

⚠警告

○ガススプリングは分解、注油しない。（爆発によるケガの原因）

禁止

廃棄するとき

⚠警告

○ガススプリングを火に入れない。（爆発によるケガの原因）

廃棄処理のため使用者側での解体および加熱処理による焼却は、危険が伴います。
塩化ビニルや樹脂製品を燃やすと、有毒ガスが発生する恐れがあります。廃棄処分は許可を受けた産業廃棄物処理業者か、各自治体が実施している廃品回収（粗大ゴミ）などを利用する。

禁止